



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社イントランス 上場取引所 東  
 コード番号 3237 URL http://www.intrance.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)麻生 正紀  
 問合せ先責任者 (役職名)財務・法務部部长 (氏名)島田 勝博 (TEL)03(6803)8100  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	487	702.3	11	—	△13	—	△9	—
25年3月期第1四半期	60	△73.6	△41	—	△47	—	△47	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △9百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △47百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第1四半期	円 銭 △57 71	円 銭 —
25年3月期第1四半期	円 銭 △331 88	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
26年3月期第1四半期	5,408	28.7	1,606	28.7	8,420.74			
25年3月期	5,101	23.3	1,277	23.3	8,228.13			

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,552百万円 25年3月期 1,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
26年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
26年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年3月期の期末配当予想については、現時点において未定であるため記載していません。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	600	9.2	20	△35.6	△20	—	△20	—	△112 46	
通期	4,600	197.9	500	43.8	300	106.3	280	133.3	1,546 16	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期1Q	184,663株	25年3月期	144,623株
26年3月期1Q	302株	25年3月期	302株
26年3月期1Q	171,256株	25年3月期1Q	144,103株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による物価安定目標の早期実現に向けた各種政策の実施による効果等を背景とし、消費マインドや企業収益が改善するなど、景気は緩やかに回復しつつあります。

当社グループの属する不動産業界におきましては、売買市場において良好な資金調達環境や景気回復への期待感からJ-REITやファンドを中心に新規物件取得の動きが活発化しております。また、賃貸市場においても新築オフィスビルの大量供給が一巡したことを背景に空室率の低下、都心3区の大規模ビルの賃料上昇等の改善傾向が見られ、業界を取り巻く環境は回復基調で推移しております。

このような状況下、当社グループはプリンシパルインベストメント事業において企画力を活かして所有物件のバリューアップや金融機関からの資金調達による物件購入に注力してまいりました。またソリューション事業においてもプリンシパルインベストメント事業と高いシナジー効果が期待できる新規の建物管理受託に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は487,770千円（前年同四半期比702.3%増）、営業利益は11,735千円（前年同四半期は営業損失41,288千円）、経常損失は13,452千円（前年同四半期は経常損失47,558千円）、四半期純損失は9,882千円（前年同四半期は四半期純損失47,824千円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### （プリンシパルインベストメント事業）

プリンシパルインベストメント事業におきましては、隣地所有者と共同して信託受益権化した販売用不動産を売却したことにより売上高は380,525千円（前年同四半期は売上高一千円）、セグメント利益は79,807千円（前年同四半期はセグメント損失188千円）となりました。

#### （ソリューション事業）

ソリューション事業におきましては、安定的な賃料収入に加えて新規の建物管理受託に注力した結果、管理受託物件数が順調に増加したことにより売上高は107,245千円（前年同四半期比76.4%増）、セグメント利益は58,910千円（前年同四半期比72.9%増）となりました。

なお、報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末に比べ297,587千円増加し5,344,367千円となりました。これは主として新株予約権の権利行使等により現金及び預金が234,817千円増加したこと、販売用不動産が18,137千円増加したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末に比べ8,987千円増加し63,888千円となりました。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ306,574千円増加し5,408,256千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末に比べ129,667千円減少し484,030千円となりました。これは主として短期借入金が105,000千円増加したものの物件売却に伴う借入金返済により1年内返済予定の長期借入金が280,000千円減少したこと等によるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ108,000千円増加し3,318,000千円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ21,667千円減少し3,802,030千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ328,242千円増加し1,606,225千円となりました。これは主として新株予約権の権利行使により資本金が187,423千円、資本準備金が187,423千円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間は9,882千円の四半期純損失を計上したものの、当社グループの主力事業であるプリンシパルインベストメント事業においてバリューアップした物件の売却活動は順調に進んでおり、またソリューション事業においても概ね予想通りに推移していることから、現時点における平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月9日付「平成25年3月期決算短信(連結)」にて発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	264,677	499,494
売掛金	13,058	12,496
営業投資有価証券	130,709	129,933
販売用不動産	4,357,124	4,375,261
その他	281,211	327,181
流動資産合計	5,046,780	5,344,367
固定資産		
有形固定資産	4,963	4,680
無形固定資産	608	1,235
投資その他の資産	49,329	57,972
固定資産合計	54,900	63,888
資産合計	5,101,681	5,408,256
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	—	105,000
1年内返済予定の長期借入金	368,000	88,000
賞与引当金	7,780	3,578
その他	237,917	287,452
流動負債合計	613,698	484,030
固定負債		
長期借入金	3,210,000	3,318,000
固定負債合計	3,210,000	3,318,000
負債合計	3,823,698	3,802,030
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	934,391	1,121,815
資本剰余金	704,391	891,815
利益剰余金	△448,815	△458,698
自己株式	△2,476	△2,476
株主資本合計	1,187,491	1,552,455
新株予約権	40,491	3,769
少数株主持分	50,000	50,000
純資産合計	1,277,982	1,606,225
負債純資産合計	5,101,681	5,408,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	60,795	487,770
売上原価	26,834	349,052
売上総利益	33,961	138,717
販売費及び一般管理費	75,249	126,982
営業利益又は営業損失(△)	△41,288	11,735
営業外収益		
受取利息	128	254
その他	—	4
営業外収益合計	128	259
営業外費用		
支払利息	6,398	20,456
資金調達費用	—	3,679
その他	—	1,311
営業外費用合計	6,398	25,447
経常損失(△)	△47,558	△13,452
税金等調整前四半期純損失(△)	△47,558	△13,452
法人税等	266	△3,569
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△47,824	△9,882
四半期純損失(△)	△47,824	△9,882

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△47,824	△9,882
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△47,824	△9,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,824	△9,882
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金が187,423千円、資本準備金が187,423千円増加し、この結果、当第1四半期連結累計期間末において資本金が1,121,815千円、資本剰余金が891,815千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	—	60,795	60,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	—	60,795	60,795
セグメント利益	△118	34,079	33,961

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	380,525	107,245	487,770
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	380,525	107,245	487,770
セグメント利益	79,807	58,910	138,717

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。